

■第13回羽山台空家対策プロジェクト会議を開催しました！

平成30年11月12日（月）、第13回羽山台空家対策プロジェクト会議を竹の原公民館にて開催し、次の内容について協議しました。

【協議事項等】

○草刈代行について

→業者を紹介してほしい等、数件相談を受け、仲介しました。

○家インディングノートの骨子について

→骨子案を作成しました。これを基にプロジェクトメンバーで検討します。

○空家所有者判明者に対する相談対応について

→空家所有者の希望に沿えるように柔軟に対応しています。

○福岡県空家対策連絡協議会作業部会報告

→空家対策連絡協議会に出席しました。福岡県宗像市のモデルを紹介しました。
空家になってからでは遅い。将来の空家候補を優先に考えた住民の方々が安心できるような組織づくりを考えています。

○その他

・テレビ取材「シリタカ」11月22日（木）に放送されました。

○Dランク空家の進め方

→まずは、所有者の意向を確認してプロジェクトで出来ることを検討します。

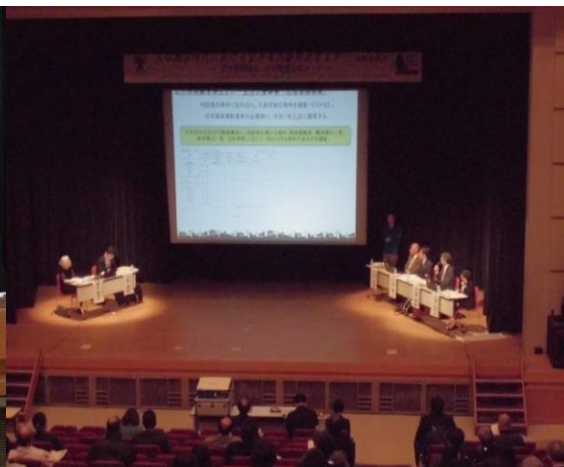
○次回の開催について

⇒第14回 平成30年12月13日（木）13：30～竹の原公民館にて開催。

【空き家問題解決セミナー】



平良氏が登壇されたセミナーの様子



パネルディスカッション

【編集後記】

11月20日に大牟田文化会館で開催された「空き家問題解決セミナー」に参加しました。会場には、他の自治体職員や不動産関係者、福祉関係の方々も参加され、園田真理子さん（明治大学理工学部建築学科教授）や、上森康幹さん（国土交通省住宅局住宅総合整備課住環境整備室長）の話を熱心に聞かれていました。

後半のパネルディスカッションでは、平良幸雄さん（羽山台空家対策プロジェクト事務局長）が当プロジェクトの活動を発表され、コーディネーターの園田さんが「地域力」について語られた部分が印象に残りました。

空家が増加する一方、住まいを求める方々が居られます。空家を放置せず、色々な可能性を探し続けるためにも、改めて羽山台空家対策プロジェクトの大切さを実感した一日でした。

(summer)